

3 オープニングから第1部（同好会・視察研修・信教論文の発表）について

- 同好会の発表は自分が参加している同好会の運営の参考にもなりました。
- 同好会を通して繋がることで、自身の教師力を高めることの意義は大きいと感ずす。
- 実践から学ぶことがあります。ぜひ続けていただきたいです。
- 同好会の様子を知ることができてよかった。若い世代の先生方に興味をもってもらいたいです。
- 同好会の活動内容を知り、「いいな」と魅力を感じました。でも、日々に余裕がなさすぎて入会はできません。
- 視察研修等、視察先の取り組みや自校の取り組みを紹介いただき勉強になった。フリースタイルプロジェクト、マイプラン学習等についても興味深い内容でよかった
- 色々な視点からの発表が大変勉強になりよかったです。
- 以前より FR 同好会の FR の意味が謎でした。事務局の先生も正しくは分からないと聞き、なんだか親しみがわいてきました。不登校生徒への支援を考える・・・重く感じてしまう内容ですが、講演を聞いてみたいと思える発表でした。
- 各同好会での活動の様子を知ることができました。
- 教育課程研究協議会の在り方を探る今年、同好会の役割は大きいと思います。研究委員会も同様ですが、自分の専門性を高める、学び続ける教師であることは大切だと思います。今日この場に参加されていない先生方にいかに広めるかが鍵だと感じています。
- 同好会の意義を改めて学ばせていただきました。
- 子どもたちが主体となる姿をめざしていくとともに教員も主体的に動き出さなくてはならないのではと思うと、今回のように形式にとらわれず自分の言葉で、伝えたいことを伝える発表の方が、聞きやすく、考えながら主体的に聞けると思いました。
- よい内容でやる気が出た。
- 内容が充実していました。同好会や視察は、会員が享受できるお得な情報なので、詳しく知ることができてよかったと思います。 本校の総合的な学習の時間について、発表の機会をいただきありがとうございました。
- 明るい雰囲気での進行。会場の温かさも伝わってきました。オンラインではありましたが、参加しやすく、発表内容が心に落ちてきました。ありがとうございました。
- 同好会の紹介はどちらもわかりやすく知ることができました。先生方が学ぶことを楽しんでいる様子が伝わりました。
- 昨年度以上に、第一部の同好会の紹介、視察研修はわかりやすく内容も充実したものでした。
- それぞれの先生方の発表が大変分かりやすく、活動の様子が伝わりました。自由進度学習や総合的な学習についても、とても参考になりました。先生方のお話からつな

がることの大切さを改めて感じました。

- 1, 2時間で終わるものに変えていったほうが良い。
- このような場で発表していただけると、活動の様子や研修の内容がよくわかって、ありがたいです。
- 他の同好会の様子がわかり、興味が湧きました。
- 勝野会長先生や北田教育長先生のお話の中にもありましたが、「参加してこそその教育会」「教師の成長なくして子どもの成長なし」ということを改めて感じることできた第一部でした。それぞれの先生方の発表は、大変参考になり自校や自身が学ぶことの多い内容でした。発表してくださった先生方に感謝です。
- 実践を聞く機会を作ってくださいありがたいと思います。報告書や論文などは、目にすることはあってもじっくり読みこむことは少ないのでよい。
- 普段の生活で、疑問に思ったり、考えさせられたりすることを実践されている先生方の発表を聞くことは、大変参考になりますし、新鮮で刺激になります。改めてこのような場は必要だなと感じました。
- 同好会の皆さんの活動の様子から、感化されました。頼もしく感じました。
- それぞれで研究を進められていることの意義を大きく感じました
- 発表していただいた先生方は、原稿、スライドなど、時間をかけて準備していただいたのだと思います。日常の学校業務の中、やっつけていただいていることに感謝したいと思います。
- 興味の持てるものが多く、参考にしたいと感じました。
- 教育会が大切にしている「繋がり」によって教師力の高まりを実感されていらっしゃる先生方のお話をうかがい、改めて教育会のよさを感じさせていただきました。
- 縁の下の力持ちともいえる、駐車場係を担当した生徒の姿に着目された小林先生のまなざしに感銘を受けました。自分も寄り添い、認めていくことができるような教師でありたいと、思いを強くしました。
- 同好会でつながる先生方の成果を伺う機会となり、よかったです。
- さらに、同好会の活動が盛んになるといいですね。
- 端的な構成と内容でよかったです。
- 同好会の活動や視察の様子など、知らなかったことを知ることができ良かったです。また、内容も勉強になりました。
- 同好会、視察、論文と、幅広く取り上げていただいたことにより、知らずにいたことを新たに知ることができてありがたかったです。
- どの発表も具体的で分かりやすかったです。
- 視野が広がった。
- 1～5は、もう少し簡略化できるのでは、と毎年思います。あいさつなど、紙面に変えてはいかがでしょうか。

- 同好会の活動発表を通して、先生方がつながり、広がることの大切さを実感しました。参加することで得られる学びや刺激が多く、ぜひ多くの先生方に広げたいと感じました。また、他県や市内の先進校の発表からは、自校でも実践してみたい内容が多くあり、大変参考になりました。今後は学んだことを自校に活かし、よりよい教育活動につなげていきたいです。
- 発表をお聞きすることで、教育会事業の内容や先生方の取り組みがよくわかり、自分も参加してみようかと考えるきっかけになる内容だったと思います。
- 時間的にはコンパクトでしたが、先生方の取り組みがよくわかりました。
- 様々なところで、同好会や授業公開の呼びかけをしていますが、運営している方のお誘いはとても説得力があり、良いと思いました。
- 論文の発表が興味深かったです。
- 会員の先生方の実践から学ばせていただくことが多く、貴重な時間となりました。
- 同好会の紹介、興味深く視聴いたしました。
- 視察研修のお話の中で、子どもたちが教師役となって授業をすすめる学習というやり方があるのを知り大変勉強になりました。
- 様々な活動をすることができ、有意義だった。
- 皆様から頂いた会費から、視察研修、同好会の運営に有効活用されていることが実感できる発表でした。これらについては、継続していくことが重要かと思います。
- 「信濃教育会（会員数）とは？」とか、同好会や視察研修について、何のためのどのようなものなのか、クイズや分かりやすい発表内容で、とても親しみを感じる会でした。
- 視察研修報告がとても興味を持ってました。
- それぞれの活動や児童生徒の実践事例がよく分かり、大変参考になりました。児童の多様な考えを育むよい示唆を頂きました。
- 教育会の各事業について、その意義や成果がわかりやすく伝わった。
- オープニングの来賓祝辞などは、学校の儀式的行事でも縮小傾向にあるので、検討していただきたいと思います。同好会・視察研修・信教論文は、先生方の思いや実践の様子が伝わりよかったです。
- 同好会や視察の様子がわかってよかった。
- 同好会でどんな活動をしているのかを知る良い機会になりました。
- 数年前、FR 同好会に参加させていただいたことがあり、とても勉強になり自分の中でのベースとなっています。不登校を考える上で全ての先生が知ってほしいことが多々あるので、考え方が広がってほしいです。天童中央小学校での取り組み、新しいことにチャレンジしていて、児童がいきいきしている様子が伝わってきました。若穂中学校の取り組みも、生徒主体で、地域をまきこんでの素晴らしい実践だと思いました。たくさん学ばせていただきました。ありがとうございました。

- 明るい雰囲気、楽しくなるような雰囲気で魅力的だった
- 色々な体験、実践がお聞きできてよかったです
- どの内容も大変示唆に富んだ内容でした。特に、天童市への視察研修報告については、これまで学校が大切にしてきたことと、これから学校が大切にしていこうことのバランスを、どのように取ればいいのかについて、考えるヒントを得られました。
- よかったです。特に、総合的な学習の実践は参考になりました。
- このような機会があることで、毎年少しずつ様々な取り組みを直接共有することができ、ありがたいです。
- 総合的な学習の時間の実践発表の中で、子どもたちが地域の人の願いに触れることで、自分たちの必要感をもっていた過程をお聞きし、大変重要なことだと思いました。本校でも総合的な学習の時間は全校縦割りで地域に浸かって探究を進めていきますが、地域の人との出会いは各講座に任されているところがあり、その価値づけについては十分でないところがあると感じています。今日お聞きしたことを教師間でも共有し、より地域の人たちとの出会う意味を教師が重視できるようにしたいと思いました。
- 同好会の活動報告は、教育会に入会する意味を再認識できよと思いました。同好会に入会する意味や効果について、未加入の方に伝える方法を考えたいです。
- どの発表も分かりやすく、充実した内容でした。多くの先生方、特に若い先生方に聞いていただければと思いました。初任研の研修の始まる前に CM のように今回の動画を流すなど、自然と目に触れ、情報を得られるような取り組みができればと思いました。
- 同好会、視察、論文発表は、内容も、参加の方法等もわかりやすく、聞いている会員が「私も学びたい」「研修補助を利用したい」と感じたと思います。活気がある総集会でした。
- 体育同好会の、会員以外の先生との取り組み、興味深く聞かせていただきました
- 同好会の発表や視察研修の報告をお聞きし、さまざまな活動がなされていることが皆さんに伝わったと思います。
- 視察研修について、自校で考えていきたい学びの姿づくりにとても参考になりました。
- 視察研修の発表を大変興味深く聞かせていただきました。
- 情報共有できる良い機会だと感じます。
- 同好会の活動を知る、広めるということから大変価値のある発表だったと思います。
- 各同好会の様子を伺い、さらに多くの先生方が参加できるような働き方にしていかななくてはならないと思いました。
- 同好会の紹介がよかった。あることは知っていたが、FR など聞いてみて入ってみた

いと感じた。

- 同好会の活動内容が分かり、良かった。他にもいくつか内容を知りたい同好会があった。
- 同好会を知る機会になりとても良いと思います。
- 他分野について学ぶ機会になりました。
- 同好会の活動がよくわかりました。最近の若い先生は同好会にあまり入らないようなので良さが伝わる機会になりいいと思います。
- 同好会や視察報告など活動報告を兼ねて発表する形がとても良かった。また、自分が経験していないことについて、共有していただくことで自分の見方や考え方が広がっていく機会となった。
- 同好会に参加するのはとても楽しそうだな、と素直に思いました。
- つながり、共に学ぶことの楽しさと大切さを学ばせていただきました。
- 参考になる内容でした。
- 信教論文発表では、「1人の生徒の学び」を軸にまとめられた部分がとても良かったです。教科の学習では十分に発揮されない個々の力や良さが、総合的な学習の時間では発揮されることを改めて感じましたし、また、「地域人材・素材とどう出会わせるか」ということを綿密に考えて授業を行う大切さを感じました。本校は、まず地域素材の開拓から行う必要があるなと思いました。
- 同好会、視察、論文等、様々なことに取り組んでいる先生方の実践を知ることができて参考になりました。
- 本年度より分掌で研究を担当しているため、子どもの姿が分かる実践が発表され、大変参考になりました。
- チャットで感想を寄せていただいた先生がいらっしゃいましたが、各同好会で行っている様子を知ることができるところが大切だと思いました。視察研修の内容については、参考になる点もあり、今後の学校運営にいかせるところがないか考えるきっかけとなりました。
- 知らないことが多かったので、よい機会になったと思います。
- 様々な内容について教えていただき、参考になりました
- 視察報告に興味を持ちました。他県で先進的な教育を行っている学校の様子を知ること自分の知見が広がりました。これをさまざまな形で各学校に広がればよいと思いましたし、助成があることもありがたいと思いました。
- いろいろな同好会があるということを知ったのと、今回紹介された FR 教育研究会については、興味を持てました。参加したいと思いました。視察研修報告、研究論文発表についても各学校の実践を知ることができて良かったです。
- 様々な立場で様々な場で行われていることが周知できるので、よかったと思う。
- 自分は同好会には加入していませんが、自身の研鑽のため、調べて加入してみたい

と思う機会をいただくことができました。また、若穂中での総合の取り組みについて知ることができ、総合の1つの形を学べたと感じています。自身の授業にも活かたいと思われました。

- 参考になった。子供たちに対する思いを感じた。
- やらされているのではなく、同好会や研修を楽しそうに行っている様子が伝わった。学ぶことは楽しいことだと改めて実感した。
- 同好会の発表では会員の生の声や活動の実態を知ることができました。視察研修の発表では、新たな視点を得ることができました。
- オープニングから第1部まで、どれも丁寧に構成されていて興味深かったです。特に発表からは参加者の熱意や学びが伝わり、有意義な時間となりました。
- 皆さんに聞いてもらうことができれば、入会したくなる内容でした。
- 先生方の研修から学ぶことができ、とても有用でした。
- 発表する先生方が楽しそうなのが印象に残った。こんな活動をしているだと知ることができたり、先生方のまとめ方も工夫されているので毎回楽しみにしている。
- それぞれの発表者の先生方、ありがとうございました。
- 若い先生方が中心となって同好会を運営されていることに大変頼もしく感じました。
- 若者が活躍している姿がうれしいです。小さな学校にいる若者は、いろんな先生との出会いの場が少ないから、やはり「つながり」を生み出すためにも同好会等に参加してほしいと改めて思いました。
- 4つの発表それぞれに課題性があり、会員の先生方の視野が広がるよい機会になったと思います。発表者、発表内容の選定のバランスが大変良かったです。
- 各校の具体的な実践で本校でも取り入れたいくなりました。
- 様々なつながりで温かく深め合えることがいいなと思いました。日々を余裕のある生活にすることを目指しながら、自分自身も探求の時間を作りたいなと思えました。
- 各同好会のよきPRの場にもなっておりよいと思います。
- 総合的な学習の実践発表は、大変興味深く聞かせていただきました。地域を取り込み、企画を通して自分の役割について追及する生徒の姿はとても感動しました。同じような指導が自分もできればと意識づけられました。
- 体育学習指導研究会は自分も所属しているので、とてもいいアピール（広げる）になったと思いますし、FRも興味深かったです。
- それぞれの先生方が培ってきたこと、努力してきたことが感じられました。
- 具体的な実践等が豊富に伝えられ、自校でも取り入れてみたいと感じるものが多かったです。
- 今の現場の課題やこれからの学校のあり方を考える上で、様々な視点から考えるきっかけとなりました。

- 視察研修の報告は、このタイミングで聴けることにより今年度における実践につながる。
- 私はとある同好会の会員ですが、他の同好会の活動の様子を知ることができる貴重な機会となりました。
- それぞれの活動がわかりよかったと思います。発表も端的でわかりやすかったです。
- それぞれの活動について知ることができ良かったです
- 参考になりました。ありがとうございました
- 団結力の体育同好会と花輪先生を推して追いかける FR 同好会、この対比も良かったです。天童小学校の視察は、自分も行ってみたいとなりました。
- いずれも短い時間ではありましたが、具体的な子どもの姿が示されていて、わかりやすく興味深い内容でした。
- それぞれの活動の内容を知ることができよかった。特に不登校に悩む教師や学校は多いと思うので、研修に参加したいと思った。
- 様々な教育会の活動の様子がわかり、ありがたい。
- 同好会や視察報告等、多くの情報を頂くことができ有難かったです。
- 教育会の予算を活用したそれぞれの取り組みがよくわかりました。実践内容も紹介していただき、明日からの教育活動に使える内容でした。
- それぞれの内容がよく分かり、また、同好会に入りたくなりました。教育について、様々な視点がある事を、思い起こすきっかけとなりました。
- 沢山の先生方が研鑽されてある姿を知ることができ、活力になりました
- 具体的でわかりやすい。
- 良い学びの機会や人とのつながりを持つための活動など、教員としての資質向上の為にとっても大切な機会になっていると感じます。
- それぞれの発表、各取り組みから学ばせていただくことができました。
- 共に子どもたちの未来に携わる仲間同士、つながりあうことのよさ、新たな視点や実践をいただきありがたさを感じました。
- 参考になりました。
- 小学校の体育の授業については、学級担任が行うことにより、学級づくりを進めていくことができるという利点がある一面、授業時数が多いにもかかわらず、実技に関する教科書がなく、指導が非常に難しいという一面もある。確か堀口先生が、「教科書を教えるのではなく、教科書で教える」とお話ししていたが、体育はそれすらままならない状況がある。同好会が中心となり、学級担任の授業を支えていければと思う。そして、研修会を開催する活動も行っているの、上手に活用していただければと思う。自分たちの活動の充実、専門性を深めるだけでなく、それ以外の先生、学校に対するメリット、働きかけを、それぞれの同好会で紹介して頂けたら、参考にな

る。

- 短時間で伝えたいことがよく伝わってきて良かったです。
- 同好会での活動内容を知るよい機会だった。
- 同好会活動報告はいつも新鮮です。それぞれの活動に刺激をいただきます。
- 同好会ではどんなことをしているのか詳しく知ることはなかなかなかったので、今回の発表が聞けて良かったです。また視察研修や研究発表についても、とても勉強になりました。
- 体育学習指導研究会以外の同好会の活動をしれて良かった。どの発表も子どものために先生方が知識や経験からより良い実践に向けて活動していたのが印象的だった。
- 同好会の活動がわかり刺激になりました。
- 学校で実際に行われている実践を報告や発表から学ぶことができ良かったです。子どもたちが自ら授業を進めていく様子や学校の体育館を大きく使って興味関心が湧き出てくるような工夫がされた学習の様子がわかり、自分もそんな学習者が主体になれる授業づくりができるようになりたいと感じました。
- 同好会や視察研修、信教論文の発表を聞くことで、様々な教育実践の在り方を共有できました。自分の教育観も幅が広がったように感じます。5月も後半になりましたので、探究の学びの基盤を子供たちと作っています。今後、主体的で協働的な学びを続けて年間を見通した活動をしていきたいと思いました。
- 同好会での活動の様子はそこに参加しないとしないことが多いため、このような場でお聞きすることができ、とても参考になりました。また、視察研修でも、そこで参加された先生のお考えを交えながらお聞きすることができ、自分自身外に学びの場を求めてみたいと思うきっかけになりました。
- 教育論文の実践の様子が具体的にわかって良かった。
- 刺激を受ける素敵なものばかりで、嬉しかった。
- どの発表も分かりやすく、和やかな語り口の中、充実した内容でした。
- 研修内容や成果を知ることができた
- 体育指導研究会、FR研究会の報告とても良かったです。
- 論文発表は発表の場があることで、より内容がわかるのでいいと思います。
- 体育の困ったときに繋がり、「どうしている？」等、気軽に言い合える同好会はいいなと感じました。
- とても楽しい雰囲気オープニング、良かったと思います。また、同好会や視察研修、論文発表等、興味深く聞かせていただきました。具体的に発表していただいてわかりやすかったです。
- つながりを意識した体育同好会の活動に魅力を感じました。専門性が高くなければ参加できないと思いがちな同好会の、敷居を低くしていると思いました。
- 先生方の熱意が伝わる発表だと感じました。

- とても参考になりました。
- 本来あるべき同好会の姿が具現していたと思います。今後の発展を願います。
- 同好会や視察研修などについては、文字で読むだけでなくこうした場で直接お聴きすることで得ることができてよかった
- 天童中部小学校についてさらに知りたいと思いました
- 毎回、同好会の皆さんの発表が楽しみです。大変魅力ある活動をされていることを知る機会として、今後も楽しみにしています。校内で参加を呼び掛ける際の参考にもしています！視察や論文の発表も自分の視野を広げるよい機会でした。ありがとうございました。
- それぞれの活動がわかりやすく理解することができました。子どもたちの興味関心から考えている先生方の様子がよく伝わり、今後の実践のヒントになりそうな気がします。
- 視察研修は具体的なお話を聞いてとても興味が持てました。
- 総合的な学習の時間や体育の授業研究などの先生方の発表を聞き、それらの材をもとにしたり、それらの教育的考えを参考にしたりして、自分で実際に実践することで、本日発表していただいた先生方の話してくださった内容が、実感を伴った理解・本当の共感につながると感じた。ですので、これから先、私自身も研究を続けていきたいと感じている。部活が縮小されていくことで、教師としての本来の仕事である子どもを中心とした教科の研究がこれから先、どの学校でも活発に繰り広げられていけると良いなといいと感じている。

<参集者>

- 同好会に入ってみたいと思える内容でした。授業を皆さんでサポートし合えるのは良いと思いました。
- 先生方の発表資料をどこかで見返したりできると嬉しいです。
- 「FR」楽しみにしています。頑張ってください。
- 若い先生方が自ら求め研究や研修を重ねている姿に出会い勇気もらったような気がしました。教師が、よりよい自分になりたい、広がりつながり深めていきたいという姿を実践して下さることが、子どもたちにとってよいお手本となるのではないのでしょうか。自ら学ぶ子どもたちを育てるために、まずは教師自身が学ばなければならないという思いを改めて感じた発表でした。
- 同好会の充実した活動の具体を知れてよかった。参加してみたいと思う先生方もこれを機に増えたのではないのでしょうか。他校の活動も大変参考になり、刺激を頂きました。
- 時間が限られていて内容を精査するのが難しかったです、多くの先生方に若穂の実践を知って頂くことができてよかったなと思います。このような機会を頂きありがとうございました。若穂図鑑のこともPRして頂きありがとうございます。

- 若い先生方の感覚での発表でとても新鮮で、参加への思いが持てる気がしました。他校の様子が知れるのもありがたかったです。
- それぞれの先生方が分かりやすく発表されていてとてもよかったと思う。もっと多くの先生方に生の声を聴いてほしいと思いました。おそらく他郡市にはないアットホームな雰囲気を感じました。

<当日の chat より>

- 他の同好会の様子はよく知らなかったので村松先生や吉田先生の発表でその様子がよくわかりました。私は算数・数学同好会に所属していますが、所属しているだけでなかなか参加ができていない現状だったのももっとつながりを大事にしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ①自学自習②フリースタイルプロジェクト③マイプラン学習ともに長野市しなのきプランⅡ「自ら問いをもち、自ら学びを進め、共に育っていくための資質・能力」につながる実践だと思うので参考して実践していきたいと思います。
- ☞信州大学伏木久始：11月17日（月）に天童中部小学校での授業公開があります。上智大学の奈須先生、東京学芸大学の佐野先生と共に伏木も信州大学教職大学院の学生有志を引率して参加予定です。希望者は同行も可能ですよ。
- 自学自習への取り組み、自由進度学習について大変参考になりました。「自学自習の資質能力」を高める授業の在り方に悩んでいましたが、実践していきたいと思います。ありがとうございました。
- プロジェクト型の総合で多様な係分担が設けられたことで、生徒の得意を生かしたり未来につながるキャリア教育的な視点も含まれたりしていて、個別最適かつ協働的な総合的な学習だと感じました。小林先生のような総合を目指していきたいと思いましたが、その背景にある深い地域理解、コーディネートにまずは注目していきたいと感じました。ありがとうございました。
- 写真の中の、子どもたちと若穂地域の方の笑顔が印象的でした。「子どもと大人」ではなくて、「人と人」としてつながる良さを改めて感じました。学校を飛び出したダイナミックな総合的な学習の時間、小学校でも参考にさせていただきたいです。
- 同好会先生方の発表から、先生方がそれぞれの同好会で、自分の学びたいことを仲間とともに積極的に学んでいる様子を知ることができました。また、視察研修と研究論文の発表から、学びたいことを学ぶ意欲は、子どもたちにも共通することだということを感じました。本校でも、そのような実践ができる工夫を、たくさんしていきたいと思いました。